

国内10例目の高病原性鳥インフルエンザ (H5亜型) が兵庫県で発生！

84-30号

令和2年11月26日

11月25日に兵庫県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

所在地：兵庫県 淡路市 国内10例目 (採卵鶏：約14.6万羽)

★家保職員が飼養衛生管理基準のチェックの巡回をしているところですが、指摘事項は早急に改善するようお願いします。

★病原体の侵入防止のため、衣服や長靴の交換時に交差汚染がないか、踏み込み消毒槽は汚れたらこまめに交換しているか、防鳥ネットの破れがないか等を再確認してください。

★今後も国内の野鳥から鳥インフルエンザウイルスの検出や家きんでの発生の可能性があります。一段と気を引き締めて情報収集や病原体の侵入防止に努めてください。



防鳥ネット
や鶏舎に野生動物が侵入できる
ような穴がないか確認



石灰は流れて
しまったら
こまめに散布



温度が下がると
消毒力も低下。
適切な希釀倍率
での消毒液の調整、こまめな取
り換えを

いつもと様子が違う時は、早期の通報をお願いします

- ・1日の死亡率が、過去21日平均の2倍以上
- ・5羽以上の鶏が、まとまってうずくまっている、死んでいる
- ・鶏冠、肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下等の症状

異常があれば、直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします
高病原性鳥インフルエンザ相談窓口（中央家畜保健衛生所）

電話番号：058-201-0530

時間外・夜間・休日：090-7024-5269

